

胃がん検診（胃バリウム検査） 個人負担金：1,000円

対象：40歳以上（昭和61年3月31日までに生まれた方）
 内容：バリウムによる胃部エックス線直接撮影
 実施場所：保健センター（7～10月）

胃がん検診（胃内視鏡検査） 個人負担金：3,000円

対象：50～69歳（昭和31年4月1日～昭和51年3月31日生まれの方）
 ※令和6年度御嵩町胃がん検診（胃内視鏡検査）を受診した方は除く。
 内容：鼻から入れる胃内視鏡による検査（撮影のみで、病巣除去等の処置はできません。）
 実施場所：保健センター（10月）
 ※完全予約制です。申込み多数の場合、人数制限させていただく場合があります。

注意① 胃がん検診の申込をお考えの方へ ※必ずお読みください。

胃バリウム検査が適さない場合（症状・病気）

- 消化器疾患等（バリウムにより再度炎症が起きたりバリウム便の排出困難が起きたりします。）
 胃・十二指腸の潰瘍・切除、憩室炎、潰瘍性大腸炎など腸の炎症性の病気、腸重積症
 虫垂炎、寄生虫感染症、便秘がち（3日以上排便がない）
- 心臓の病気、不整脈 ●脳卒中 ●喘息 ●検診日から2か月以内にポリプ等を切除した人
- 食事や水分摂取時にむせやすい、飲み込みにくいことがある、水分制限がある人
- 以前にバリウム検診で体調が悪くなった、肺や気管支にバリウムが入ったことがある人

この他にも、検診当日の身体の状態から危険が予測され（血圧が高い・転倒の危険性がある等）、医師の診察の結果「安全で有効な受診が困難」と判断した場合は、受診を控えていただきます。

バリウム剤副作用等

がんの早期発見のために有効な胃がん検診ですが、以下の症状等がまれに起こる場合があります。

1. バリウムが詰まる（便秘になる、腸に穴が開くなど）
2. バリウムが気管支や肺に入る
3. バリウムに対する過敏症状（じんましん等のアレルギー症状、吐気・嘔吐、顔面蒼白、手足が冷たくなる、呼吸困難等）

町の胃内視鏡検査が適さない場合

- 胃の病気で通院中の人、胃を全て取ってある人
- 鼻やのどに病気等があり、胃内視鏡を入れられない人
- 心臓の病気や高血圧、不整脈がある人
- 出血しやすい、血液をさらさらにする薬（抗凝固薬）を飲んでいる人



あてはまる方は、町の検診受診について主治医と十分にご相談ください。

注意② 健（検）診全般について

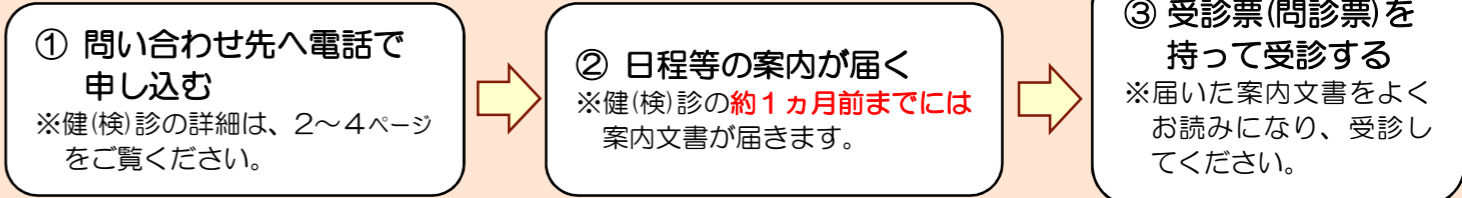
*気になる症状がある場合は、健（検）診ではなく病院を受診してください。
 *検診の精度向上を図るため、検診結果が要精密検査であった場合に精密検査受診結果を町へ情報提供いただくことを前提としています。ご了承いただき、同意の上お申込みください。

令和7年度(2025年度)

御嵩町 健（検）診内容一覧

令和7年度（2025年度）御嵩町健（検）診内容の説明書です。ご家族でよくお読みいただき、問い合わせ先へ電話でお申し込みください。

【申込みから受診までの流れ】



健（検）診場所を選ぶ際の注意①

特定健診（ぎふ・すこやか健診）と、各がん検診（胃バリウム・大腸・肺・前立腺）または肝炎ウイルス検診の両方を希望される方へ

*特定健診（ぎふ・すこやか健診）と、各がん検診または肝炎ウイルス検診の両方を希望される方は、『保健センターで受ける』とお申し出ください。同日に受診できるように案内を出します。

健（検）診場所を選ぶ際の注意②

令和7年度 各健（検）診個別医療機関（予定）

指定の医療機関は下記のとおりです。お申込みの参考にしてください。

各種健（検）診	医療機関名
特定健診、 ぎふ・すこやか健診	アカシクリニック・可児医院・たはら心臓血管クリニック・御嵩クリニック・桃井病院
乳がん検診	東可児病院・藤掛病院・可児とうのう病院・いけやまクリニック
子宮頸がん検診	とまつレディースクリニック・ローズベルクリニック・可児とうのう病院
歯周病検診	可児歯科医師会指定医療機関

その他の注意事項

- 生活保護世帯の方の自己負担金は免除されます（特定健診、ぎふ・すこやか健診は除く）。事前にお申し出ください。
- 国民健康保険に加入の30歳以上の方で人間ドックを受けられた方は、費用の助成制度があります。御嵩町役場保険長寿課国保年金係までお問い合わせください。

健（検）診を
受けよう♪

【問い合わせ先】

御嵩町役場

福祉子ども課保健予防係

電話67-2111(代表)

FAX 67-2118(保健センター)



プレ健診 個人負担金：1,000円

対象：20～39歳（昭和61年4月1日～平成18年3月31日生まれの方）
 内容：問診・身体計測・腹囲測定・血圧測定・尿検査・血液検査（脂質・血糖・肝機能・尿酸値・貧血・腎機能）
 実施場所：保健センター（6月）

特定健診 個人負担金：500円

対象：40～74歳（昭和26年4月1日～昭和61年3月31日生まれの方）の国民健康保険加入者
 ※令和7年度75歳の誕生日を迎える方は、誕生日の直前まで特定健診として受けていただくことができます。
 ※国民健康保険から他の健康保険に変更されると、町の特定健診は受診できません。加入保険者にお問合わせください。
 内容：問診・診察・身体計測・腹囲測定・血圧測定・尿検査・血液検査（脂質・血糖・肝機能・腎機能・尿酸値）
 ※保健センターで受診される場合は、オプション又は詳細健診である『眼底検査・心電図検査』を無料で受診できます。
 実施場所：保健センター（7～10月）または指定の町内医療機関（7～10月）

詳細健診（眼底・心電図・貧血検査） 費用：不要

対象：令和7年度の健診結果や問診項目において下記に該当する者

貧血	・貧血の既往のある方または貧血が疑われる方	当日検査
心電図	・収縮期血圧 140mmHg 以上または拡張期血圧 90mmHg 以上 ・不整脈を疑われる方	
眼底	・収縮期血圧 140mmHg 以上または拡張期血圧 90mmHg 以上 ・空腹時（随時）血糖 126mg/dl 以上またはHbA1c6.5%以上	保健センターでは当日、指定の医療機関では後日保健センターにて検査

ぎふ・すこやか健診 個人負担金：保健センター420円 指定医療機関 500円

対象：後期高齢者医療保険加入者
 内容：問診・診察・身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査（脂質・血糖・肝機能・腎機能・貧血）
 実施場所：保健センター（7～10月）または指定の医療機関（7～10月）

詳細健診（心電図） 費用：不要

対象：令和7年度の健診結果や問診項目において下記に該当する者

心電図	・収縮期血圧 140mmHg 以上もしくは拡張期血圧 90mmHg 以上または不整脈を疑われる方	当日検査
------------	--	------

オプション検査 個人負担金：眼底検査 1,000円、心電図検査 1,500円

対象：40歳以上（昭和61年3月31日までに生まれた方）
 内容：眼底検査、心電図検査 実施場所：保健センター（7～10月）

大腸がん検診 個人負担金：500円

対象：40歳以上（昭和61年3月31日までに生まれた方）
 内容：便潜血検査（2日分の便を採便容器に採り、提出）
 実施場所：保健センター（7～10月）
 ※令和8年3月末時点で40歳（昭和60年4月1日～昭和61年3月31日生まれ）の方は無料です。

肺がん検診 個人負担金：700円

対象：40歳以上（昭和61年3月31日までに生まれた方）
 内容：胸部エックス線直接撮影 ※令和7年度結核検診受診予定の方は、同じ検査内容のため受ける必要はありません。
 実施場所：保健センター（7～10月）

喀痰検査（下記の対象者が、肺がん検診の追加検査として行う検査です）
 対象：50歳以上（昭和51年3月31日までに生まれた方）で、喫煙指数（1日の喫煙本数×年数）が600以上である方（過去に喫煙者であった者も含む）。加熱式タバコは、「カートリッジの本数」を「喫煙本数」と読み替える。
 費用：500円

前立腺がん検診 個人負担金：700円

対象：50歳以上（昭和51年3月31日までに生まれた方）の男性
 ※令和5年度または令和6年度の御嵩町前立腺がん検診結果がPSA1.0ng/ml以下であった方は除く。
 内容：血液検査（PSA検査）
 実施場所：保健センター（7～10月）

肝炎ウイルス検診 個人負担金：1,000円

対象：40歳以上（昭和61年3月31日までに生まれた方）で今までに肝炎ウイルス検診を受けたことのない方
 ※令和8年3月末時点で40歳（昭和60年4月1日～昭和61年3月31日生まれ）の方は無料です。
 内容：血液検査（B・C型肝炎ウイルス検査）
 実施場所：保健センター（7～10月）
 ※現在、肝臓病を治療中の方は受ける必要がありません。



*子宮頸がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診が保健センターで同日受診できます。（どの組み合わせでもできます。）

子宮頸がん検診 個人負担金：1,000円

対象：20歳以上（平成18年3月31日までに生まれた方）の女性
 ※令和6年度御嵩町子宮頸がん検診を受診した方は除く。
 内容：視診・内診・子宮頸部細胞診
 実施場所：保健センター（7月）または指定の医療機関（7～12月）
 ※令和7年4月1日現在、20歳（平成16年4月2日～平成17年4月1日）の方は無料です。

乳がん検診 個人負担金：40歳代1,800円（2方向） 50歳以上1,500円（1方向）

対象：40歳以上（昭和61年3月31日までに生まれた方）の女性
 ※令和6年度御嵩町乳がん検診を受診した方は除く。
 内容：視触診（医療機関でのみ希望制で実施）
 マンモグラフィ（乳房のエックス線撮影）
 実施場所：保健センター（7月）または指定の医療機関（7～12月）
 ※令和7年4月1日現在、40歳（昭和59年4月2日～昭和60年4月1日）の方は無料です。

※下記該当の方は、マンモグラフィ検査はできません
 ・豊胸手術をしたことがある方
 ・ペースメーカーを装着している方
 ・脳室腹腔シャントを挿入されている方
 ・授乳中の方

骨粗しょう症検診 個人負担金：1,000円

対象：40・45・50・55・60・65・70歳の女性（令和8年3月末時点）
 内容：腕のエックス線検査
 実施場所：保健センター（7月）

歯周病検診 個人負担金：500円

対象：20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳（令和8年3月末時点）
 内容：口腔内検査
 実施場所：可児歯科医師会指定の医療機関（令和7年4月～令和8年2月）

結核検診 ※申込不要 65歳以上の方はどなたでも受診できます 個人負担金：無料

対象：65歳以上（昭和36年3月31日までに生まれた方）
 内容：胸部エックス線直接撮影
 実施場所：各公民館等（6月） *詳細については「ほっとみたけ5月号」をご覧ください。
 ※令和5年度または令和6年度に結核検診を受けた方と、令和7年度65歳になる方には受診票を送ります。
 受診票が届かなかった方も受診することができますので、直接会場へお越しください。
 ※検診結果が「異常なし」の場合は、結果は通知されませんのでご了承ください。
 年に1度は胸部レントゲン撮影を受けましょう！！